

教科シラバス(3年家庭科)

教科名	家庭	科目名	子どもの 発達と保育	学年	3年(1・2・3組選択者)	単位数	2
教科書と副教材			子どもの発達と保育 2014 生活学-Navi-資料+成分表				
1. 科目目標	子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について:教科書、ノート、資料集、のり、はさみ</p> <p>(2) 予習の仕方について:指示のあった場合は、次回授業の教科書 2 頁程度を読んだり、資料集を調べておきましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について&lt;授業では、授業内容が「わかる」ことを心がけましょう。&gt;</p> <p>ア 授業は集中し、先生の説明をよく聞いて、板書を早くノートに正確に写すことを心がけましょう。実験実習の授業においては、グループの協力性と安全性を意識して、積極的に取り組みましょう。</p> <p>イ 学習プリントは、先生の指示に従ってまとめながら理解を深めましょう。自分の考えを自分の言葉で書くように心がけましょう。また、理解できた点とそうでない点を明確にし、わからない点は、早めに先生に質問しましょう。</p> <p>ウ 発表は、特に各自の体験を通じた視点での意見や考えを述べる人が多いので、自信をもって自分の言葉で伝えましょう。</p> <p>(4) 家庭学習の仕方について</p> <p>ア 宿題(学習プリント)は、指示された期間内に必ず自分の力で調査したり、事前学習をしておくようにしましょう。</p> <p>イ 宿題(作品制作など)は、提出期限を守り、必ず完成させて提出しましょう。</p> <p>(5) 質問の仕方について</p> <p>分からないことは早めに担当の先生に尋ねましょう。授業時間内の質問でも、放課後等でも質問することは可能です。特に制作に関わる事は、早めに尋ねましょう。間違っ制作した場合は、作りなおして再提出になり、どんどん提出が遅れることになります。</p>						
3. 学習評価	学習評価は、定期考査・学習プリントを含めたノート作り、提出された作品・課題、学習態度等によって行います。特に、ノートや課題の提出は、学習評価の必須条件となります。従って期限内未提出の場合は、当該科目が未認定になることもあります。						
4. 学習サポート	<p>(1) 定期考査の内容は、教科書(子どもの発達と保育)・学習プリントの中から出されることがほとんどなので、授業中、しっかり集中して学習していれば得点できます。</p> <p>(2) 夏休み初日に保育園実習を行います。実際に園児と触れ合うことで、学ぶことがたくさんあります。欠席することがないように日頃から体調管理をし、健康維持に努めましょう。</p> <p>(3) 保育に関する知識・技術を確かなものにするため、希望者は保育検定4級・3級に挑戦することができます。放課後や夏季休業等を活用して繰り返し練習を重ねれば、必ず合格できます。詳細は、後日授業内で説明します。</p>						